



加太小学校便り 10月

令和3年9月30日
和歌山市立加太小学校

相手のために、自分のために

2学期が始まって早いもので、1ヶ月がたちました。小学校では加太っ子スポーツ祭に向けて、子供達は充実した毎日を送っています。暦の上では「秋分の日」が過ぎ、朝夕は、秋の気配が感じられるようになりました。これから日に日に、昼が短く夜が長くなります。「秋の夜長」を楽しむ季節になっていくのですね。

さて先日、6年生の授業の中で、オンラインでゲストティチャーとつながった授業を参観する機会がありました。画面に映る方とのやりとりは、やはり少し難しいものがあるように思いましたが、子供達は慣れているのか違和感なく授業を進めることができていました。この授業の中で、6年生はインタビューを行うときのポイントなどについてあれこれと質問をしていたのですが、そのやりとりの中でゲストティチャーから教えてもらった言葉ですごく印象に残ったことがありました。それは、「相手の話を聞くときは、うなずいたり、相づちを打ったりすると、話している相手の方も嬉しい気持ちになるので、ぜひ実践して下さい。」という言葉のあと、「そうして聞くと、相手が嬉しいだけでなく、実は自分の学習の理解にも繋がっていくんだよ。」と話してくれたのです。相手のことを思いやり、感謝の気持ちを込めて行っていることが、相手だけでなく実は自分のためにもなっているということに気づかせてくれました。

考えてみれば、このようなことは私たちの周りにたくさんあるのではないかと思います。先日火災による「避難訓練」を行ったのですが、これは自分の命を守るために行うということですが、自分の命をしっかりと守ることは家族や自分を支えてくれている全ての人のためでもあるのではないのでしょうか。このように考えていくと、自分のためにと思っていることも、相手のためにと思っていることも、実はお互いのためになるということなんだと感じました。

人と人のつながりが薄れ、「自分さえよければいい。」「誰かがやってくれるだろう。」という子供達が増えていられると言われていますが、つながりを大事にしようとする子供達の姿を小学校では多く見かけることができます。子供達に仲間や周りの方とかかわることの良さを体感させながら、自分も相手も大事にしていくことで、思いやりや心くばりのできる子の輪がより大きく広がっていくようなれればと思います。

10月も地域や保護者の方々の力をお借りする場面が多くあると思いますが、加太小学校の子供達のため、ご支援・ご協力下さいますようお願いするとともに、お互いのことを思い合える加太小学校を目指して頑張っていきたいと思えます。
(校長 岩本浩志)

本年度の加太っ子スポーツ祭について

10月16日(土)の「加太っ子スポーツ祭」に向けて準備を進めています。本年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点からやむなく規模を縮小し午前中開催といたします。観覧については家族のみとさせていただきます。また、新入児おみやげ競争も中止とし、地域の方々の観覧もご遠慮いただくことといたしました。楽しみにしていただいていた方々には大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力下さいますようお願い申し上げます。なお、観覧の事前登録等の詳細につきましては、改めてご案内いたします。

10月の行事予定

1	金	登校指導・安全点検	17	日	スポーツ祭(予備日)
2	土		18	月	振替休業日
3	日		19	火	
4	月	縦割り活動	20	水	
5	火		21	木	
6	水	委員会 いじめなくそうデー	22	金	キッズサポート(2・5年)
7	木	就学時健診	23	土	
8	金		24	日	
9	土	奉仕活動(運動場草刈り)	25	月	誕生日会
10	日		26	火	
11	月	縦割り活動	27	水	教科等別研修会(13時間前下校)
12	火	スクールソーシャルワーカー来校日	28	木	
13	水	県学習到達度調査(4・5年)	29	金	スクールカウンセラー来校日 クラブ活動
14	木		30	土	
15	金	登校指導	31	日	
16	土	スポーツ祭(運動会)			

※参観日は11月2日(火)、修学旅行は12月1日(水)～2日(木)の予定です。

お願い

新型コロナウイルス感染症については、和歌山県でも比較的落ち着いてきていることは朗報ではありますが、油断することなく、今まで通り感染予防対策を十分行うとともに、それでも万が一の場合があっても、風評被害や心無い差別的な事案のないよう、「思いやり」の気持ちを忘れないように切に願います。なお、発熱等の症状があるときは、無理せず必ず病院での受診をお願いします。また、症状等で気になることがある場合は、学校までご連絡下さいますようお願いいたします。

喫煙防止教室

二澤医院の井辺美香先生による「喫煙防止教室」が、5年生を対象に行われました。たばこを吸う人と吸わない人を比較して、体に様々な悪い影響を及ぼすことを資料や写真を見ながら、わかりやすく教えていただきました。たばこが原因で死亡する人が交通事故の10倍になることや、喫煙により肺が真黒色になる話など、子供達は真剣な眼差しで聞き、喫煙による体への危険性を学ぶことができました。



火災避難訓練

「〇〇で火災が発生」「先生のいう事をよく聞いて、すぐに避難しましょう」火事を想定し、すばやく、安全に避難することをめあてに、全校児童で運動場への避難を行いました。事前に、担任から「お・は・し・も」や避難についての諸注意を受けていたこともあり、誰一人、怪我をすることなく、速やかに避難を完了できたことは、とても素晴らしいことです。今後も、「地震」「津波」「不審者」等対応の避難訓練を行っていきたいと考えています。



(教頭 阪口佳邦)

